

4 | No.576  
APR.2019

# 茨城経協

Ibaraki Employers' Association

<http://www.ikk.or.jp> Email [info@ikk.or.jp](mailto:info@ikk.or.jp)

一般社団法人茨城県経営者協会



株式会社日立製作所ビルシステムビジネスユニット水戸事業所視察



平成30年度第4回理事会を開催



女性リーダーマネジメントスキル向上セミナーを開催



茨城経協

## CONTENTS

### 01 第4回理事会

平成31年度活動計画・予算案、「茨城における企業行動憲章」改定等を承認

### 03 委員会報告

科学技術委員会／環境委員会・環境研究会／経営教育委員会／茨城産業会議

### 06 支部だより

県北支部／常陸・那珂支部／取手・龍ヶ崎支部

### 09 会員PRコーナー

① (株)IHS 大洗ホテル、② (医)有朋会こころのクリニック水戸、③ (株)成島

### 10 新入会員のご紹介

### 11 寄稿「厚生労働省関連『雇用関係助成金』の活用ポイント③」

＜社会保険労務士法人葵経営代表社員 皆川雅彦＞

### 13 出向者退任並びに就任、新入局員のお知らせ

### 14 NPO情報Vol.222 <茨城NPOセンター・commons代表理事 横田能洋>

『えんがわハウスものがたり』その2

### 15 セミナー・事業等のご案内

## 第4回理事会

# 平成31年度活動計画・予算案 「茨城における企業行動憲章」改定などを承認



当協会は、3月11日(月)、茨城県産業会館において、**平成30年度第4回理事会**を開催した。

会議には理事、監事、参与45名が出席した。

冒頭、加子茂会長が挨拶に立ち「日銀水戸事務所が2月7日に発表した金融経済概況では、「緩やかに回復している」との景気判断を18ヵ月連続で据え置きました。一方で、3月7日には内閣府が景気動向指数の1月の景気判断を従来の足踏みから「下方への局面変化」に引き下げました。中国経済の減速が、日本の輸出や生産に与える影響は大きく、私どもも、そのあたりを注意深く見守りながら、気を引き締めて企業経営にあたっていく必要があると感じております。経協の事業につきましては、

平成29年度から31年度までの3カ年計画の「第8次中期運営要綱」の中間年度であり、会員の声に耳を傾け、会員・地域から“頼りにされる”茨城経協へと進化するに則り、事業活動を展開してまいりました。共に活動いただく仲間を増やす会員増強活動につきまして、役員の皆様のご協力により第8次中期運営要綱の目標としておりました1,200社を昨年達成することができ、本年も月毎に入会が退会を上回る純増を記録、経営者協会の最多の会員数を更新しております。改めて皆様のご協力に対し心より感謝申し上げますとともに、引き続きご協力をお願いいたします。本日は、事業活動報告、事業計画案、収支予算案などについてお諮りしたい。忌憚のないご意見をいただきました

い」と述べた。

続いて、①会長および専務理事の職務遂行状況と平成30年度事業活動報告及び同収支決算(見込)、②新入会員の入会の承認、③平成31年度事業活動計画案及び同収支予算案、④役員の変動等の承認を求める件、⑤「茨城における企業行動憲章」改定の件、⑥連合茨城からの要請事項の件(※要請内容は以下参照)が承認された。特に「茨城における企業行動憲章」改定の件では、持続可能な地域社会の実現のために必要な企業行動について修正案が承認され、弊会の封筒の裏側に表記してPRしていく事になった。

議事終了後、日本経団連産業技術本部上席主幹の小川尚子氏を招き「Society 5.0～ともに創造する未来～」と題した講演を伺った。

### 平成31年度の活動方針(案)

平成31年度は、第8次中期運営要綱(平成29年度～31年度の中期計画)の最終年度であり、要綱に掲げた『会員の声に耳を傾け、会員・地域から頼りにされる茨城経協へと進化する』ことをめざし、①会員へのフォロー、情報収集・情報発信の強

化、②会員交流機会の拡充、③  
研修・セミナー事業の更なる内  
容充実、④地域社会への貢献活  
動の強化、⑤政策提言力の向上  
の5つの重点に取り組んでまいり

ます。  
会員の皆様の声や要望を積極  
的にヒアリングさせていただき、  
事業活動に反映させていただく  
事により、課題解決、経営力向

上を支援し、企業活力の高揚に  
取組み、地域経済・地域社会の  
活性化に貢献してまいります。

## 【重点事業】○印は平成31年度の新規事業

### 1. 会員へのフォロー、経営力向上のための情報収集・情報発信の強化

- (1) 会員訪問活動の強化、得られた要望を踏まえた事業活動の展開
- (2) 経営・人事・労務・人材育成、人材確保分野の情報収集・発信
- (3) 人事労務および環境経営等の経営労務相談活動の充実

### 2. 会員相互のネットワークづくりのための交流機会の拡充

- (1) 時間、テーマ、場所、人数など新たな切り口の交流機会の拡充
- (2) 会員企業の経営力・技術力向上とビジネス交流の機会の提供・支援
- (3) 多様な交流機会の拡充（青年経営研究会、女性活躍研究会等）

### 3. 会員のニーズを踏まえた研修・セミナー事業の充実

- (1) 会員の声を踏まえた、研修・セミナー内容のスクラップ&ビルド推進
- (2) 先進的経営、環境経営、人材育成の事例紹介・勉強会の開催
- (3) “働き方改革”等、人事労務分野の研修・セミナーの充実

○ “無料セミナー”の更なる拡大

### 4. 「豊かな茨城づくり」のための社会貢献活動の強化

- (1) 地域貢献活動の充実
- (2) 「安全安心なまちづくり運動」の継続
- (3) 次世代を担う若者の育成のための「県内大学への寄付講座」の継続
- (4) 茨城県に対する知識を深める“いばらき塾”の継続

○ 2019年改訂版「茨城における企業行動憲章」の普及活動

### 5. 地域社会発展のための政策提言力の向上

- (1) 会員ニーズ把握、政策提言・要望活動とその実現
- (2) 経団連、茨城産業会議を通じた政策提言・要望活動
- (3) 要望内容の検証と会員へのフィードバック強化

#### ※⑥連合茨城からの要請事項について

去る2月4日、連合茨城と経営者協会主要役員との定期懇談会の席において、「労働基準法で定められている『36条協定』の意義を社会全体に浸透させることは、労使関係の安定につながることから、3月6日を『36（サブロク）の日』記念日として（一社）日本記念日協会に登録するので趣旨に対して賛同をお願いします」との要請を受け、担当委員会において協議の上、理事会に上程し、承認された。

## 科学技術委員会

ものづくり商談会 in 日立製作所日立事業所を開催



科学技術委員会(委員長 柳澤志好氏(株)日立製作所日立事業所長)は、去る2月26日(火)、「ものづくり商談会in日立製作所日立事業所」を開催した。

本商談会は、これまで、ものづくり中小企業約100社による「製品・技術展示会」を開催していたものを刷新し、新たな商談会として開催。

開催の目的は、ものづくり中小企業が確かな技術力を持ちながら、大手・有力企業との接点が少ないため、ものづくり中小企業のビジネスチャンス拡大へ向け、大手・有力企業の設計開発、調達、購買等の部門の担当者との出会いの場を創出し、本県産業の発展に寄与するために開催。

第1回目となる今回は、科学技術委員会の委員長会社である、(株)日立製作所日立事業所の協力をいただき、日立グループ(日立製作所日立事業所、日立

製作所大みか事業所、日立アプライアンス多賀事業所)との新規取引や協力関係の構築等を目指すとともに、共同研究開発等に繋がる新たなビジネスチャンスの機会として開催した。

はじめに、柳澤委員長が「本日は、第1回茨城経協“ものづくり商談会”に、ご参加をくださり、ありがとうございます。科学技術委員会では、企業間の交流や産学官連携の機会を提供し、県内企業の技術力や製品開発力の向上を支援することをねらいとして、事業活動を展開しております。本委員会の活動を振り返りますと、

これまで、ものづくり中小企業の約100社が、製品や技術を展示する“ものづくり企業の交流会”を開催し、ものづくり企業のビジネスチャ

ンス拡大を図ってまいりました。本日の商談会では、日立グループの設計開発部門や資材調達部門などの担当者に、御社の技術力などを存分にアピールしていただき、新たなビジネスチャンスの機会として、参加各社様のお役に立てれば幸いです」と挨拶。

その後、1班のグループと2班のグループに分かれ、日立グループの工場(日立製作所日立事業所国分工場、日立アプライアンス多賀事業所)の見学と商談会を行なった。

商談会では、お互いのニーズが近い商談が行なえるよう、予め、日立グループが求める技術や製品等のニーズを取りまとめた「仕様書」を、ものづくり中小企業に送付。日立グループの仕様書を基に商談が進められ、参加されたものづくり中小企業は、その仕様書に対応できる自社の技術について日立グループにPRし、発注側と受注側のニーズが近い商談を行なった。



## 環境委員会・環境研究会

環境経営セミナーを開催  
省エネ活動の成功事例の紹介と土壤汚染対策法の改正について学ぶ

環境委員会(委員長 荒井徹氏  
キヤノンエコロジーインダスト  
リー(株)代表取締役社長)、環  
境研究会(代表幹事 鈴木良治氏  
(株)日立製作所日立事業所 電  
力環境管理センタ主任技師)は  
3月13日(水)、茨城県産業会館に  
て環境セミナーを開催した。

本セミナーでは、第1部とし  
て「省エネ活動の進め方と成功  
事例の紹介について」、(一財)省  
エネルギーセンター エネルギー  
使用合理化専門員の風間久生氏  
より解説。講師の風間氏からは、  
エネルギー消費の現状や省エネ  
活動の進め方、省エネ活動の成  
功事例などを紹介いただいた。

第2部では「土壤汚染対策法  
の改正とその影響について」、  
DOW Aエコシステム(株)ジオ

テック事業部 営業部 調査担当  
部長の加藤晋氏より解説。講師  
の加藤氏からは、土壤汚染対策  
法の改正内容や都道府県条例の  
上乘せ規制、土壤調査で汚染が  
見つかった場合の対処方法など  
を紹介いただいた。

参加者からのアンケートでは  
「投資金額と省エネ効果、また、

それらの回収年が明示され、よ  
り有効な対策について具体的に  
教示いただけただけなので参考になっ  
た」「土壤汚染対策法施行の背景  
から、現行の法改正内容を順を  
追って解説いただき、複雑な法  
令を解りやすく理解することが  
できた」といった感想が寄せら  
れた。



## 環境委員会・環境研究会

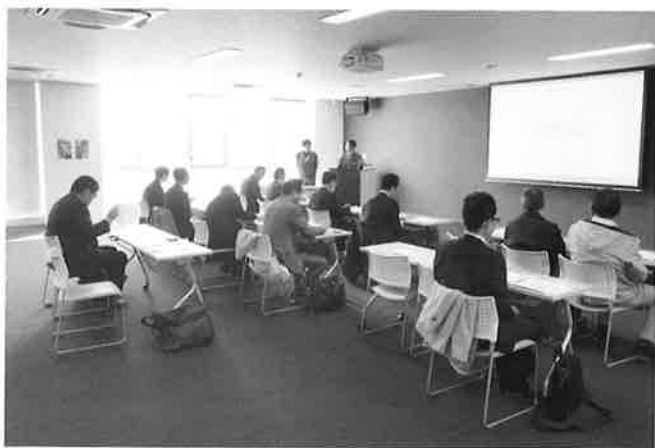
東京スーパーエコタウン内の2社(株)アルフォ、S.P.E.C(株)を見学

環境委員会(委員長 荒井徹氏  
キヤノンエコロジーインダスト  
リー(株)代表取締役社長)、環  
境研究会(代表幹事 鈴木良治氏 (株)  
日立製作所日立事業所 電力環

境管理センタ主任技師)は、3  
月19日(火)共催事業として、環境  
見学会を開催した。見学先とし  
て、都内に所在する東京スー  
パーエコタウン内にある、(株)ア  
ルフォ、および  
S.P.E.C(株)を  
訪問した。

はじめに、  
(株)アルフォに  
伺い、会社概  
要と食品廃棄  
物を飼料化し  
ている取組等  
について紹介

をいただいた後、施設内を見学  
した。同社では、都内近郊から  
排出される事業系一般廃棄物  
(食べ残し、売れ残りとなった  
食品廃棄物)および産業廃棄物  
(食品製造及び加工課程で排出  
される食品残棄物)を対象に受  
入れ、乾燥処理することにより、  
家畜用(養豚・養鶏)の配合飼  
料原料を製造。先進的技術であ  
る「油温減圧乾燥装置」は“て  
んぷらを揚げて水分を蒸発させ  
る”原理を利用して飼料を製造  
する技術であり、一工程約90分  
の処理時間で飼料を製造するこ



とができ、他の堆肥化や飼料化に比べ短時間で大量処理することが可能である。

つづいて、S.P.E.C(株)に伺い、会社概要と大量に最終処分されてきた埋設廃棄物や燃え殻等の再資源化している取組み等について紹介をいただいた後、施設を見学した。同社では、管理型

埋立処分場に処分するしかなかった埋設廃棄物を、ほぼ100%資源化。リサイクル化処理事業を目的に、汚染土壌処理業、産業廃棄物処分業の許可を有し、高度分級・破碎、湿式分級・洗浄、攪拌抽出洗浄等の施設において、複数系統による処理を可能にしている。これまで、

大量に最終処分されてきた埋設廃棄物や燃え殻等の再資源化をすることにより、ひっ迫する最終処分場の延命化に寄与している。また、天然資源の使用量削減や汚染土壌処理など、環境保護と循環型社会の形成にも寄与している。

## 経営教育委員会

第3期 女性リーダーマネジメントスキル向上セミナー（2回シリーズ）を開催。  
EQ(感情知性)検査とコーチング、参加者間のグループ討議により自身の能力開発を促す

経営教育委員会（委員長 植木誠氏 (株)筑波銀行取締役会長）は、1月24日(木)と2月22日(金)に2回シリーズで女性社員を対象にした「女性リーダーが活躍するためのマネジメントスキル向上セミナー」を開催。

同委員会はこれまでも“女性が働きやすい職場環境の整備”“女性社員のマネジメントスキルアップ”をねらいとした事業を過去2年に亘り開催。今回は、EQ検査を用いて自身の感情知性を探るとともに、キャリアコンサルタントによる“コーチング”や、参加者をグループに分けてのケーススタディを通じ、能力開発を促すことをねらいに開催された。16社22名が参加。

EQ検査は、シックスセカンズジャパン(株)提供プログラムで、検査結果より自己の強みやリーダーシップ・スタイルの傾向が導き出される。第1講では検査結果を踏まえ、同社取締役の勝又美江氏の指導により、参加者自身の強み・弱みへの理解を深め

た後、今後の自身の成長をどのように促していくべきか等の個別コーチングも実践された。

第2講では、上記個別コーチングでも指導頂いた(株)ヒューマン・ブレンディ代表取締役の田寺尚子氏より、“リーダーとして部下を動かすためのコミュニケーションスキル”を中心に講義が進められた。

参加者からのアンケートでは「講義内容と検査結果を何度も

振り返ることで一連のスキルを体得できると感じた。日々の業務に学びを活かせるよう継続して自己研鑽していきたい」「自分の強みや弱みを客観的に捉える良い機会となった。折角の研修機会でもあったので、この2日間を無駄にしないよう今後の目標へと繋げていきたい」といった意見が寄せられた。



第1講 勝又美江氏のご講演

**茨城産業会議（経営者協会他4団体で構成）**は、大学との産学連携事業である「茨城大学理学部研究室訪問交流会」を3月5日(火)に開催した。

この研究室訪問交流会は、平成13年に茨城産業会議と茨城大学が産学連携協定を結んだことをきっかけに始まり、日頃の

研究情報の入手や産学間の人的交流を通じて、県内産業の活性化を図ることを目的に例年実施している。

当日は、産業界から約30名が参加。茨城大学水戸キャンパス理学部の4つの研究室を順に訪問し、先進的な研究内容に触れることができた。

また、ポスター発表懇談会では理学部学生による12のポスター展示があり、それぞれの研究内容についての説明と意見交換がなされ、活発な交流が行われた。

## 支部だより

APR.2019

Branch office report

### 県北地区支部

豊田茂県議会議員との懇談会を開催

**県北地区支部（支部長 大原弘彰氏(株)茨城サービスエンジニアリング代表取締役社長）**は2月27日(水)、豊田茂県議会議員との懇談会を「としまや」（北茨城市）において開催した。

開会にあたり大原支部長が「当地区支部では、これまで北茨城市・高萩市の市長、そして、両市から選出されました県議会議員と懇談会を開催して参りました。昨年12月に行われました茨城県議会議員選挙にて初当選されました豊田茂様と懇談の場を設けさせて頂くのは、今回がはじめてとなります。豊田様

には、これから県議会議員として『県北地域の活性化』をテーマとして、どのような政策を実現されようとしているかについてご講演頂き、その後、ご参加のみなさまと意見交換を行って参りたいと存じます」と挨拶した。

豊田県議会議員の講演では、特に、現在進められている北茨城市と高萩市が連携して取り組

んでいる清掃センターの整備計画についてご説明をいただいた。

意見交換では、県北地域の人口減少問題、産業活性化施策などについて幅広い意見が出された。



### 常陸・那珂地区支部

(株)日立製作所 エレベーター研究塔「G1 TOWER」を視察

**常陸・那珂地区支部（支部長 柳生修氏 コロナ電気(株)代表取締役社長）**主催による視察会が2月13日(水)に開催され、今回は、株式会社日立製作所様のご協力

により、ひたちなかエリアに所在している(株)日立製作所 エレベーター研究塔「G1 TOWER」の視察が行われた。参加者は39名。

参加者一行は勝田駅よりバスで同社まで移動、(株)日立製作所ビルシステムビジネスユニット水戸総務部長 村手 俊之氏(常陸・那珂地区支部支部幹事

長)にご挨拶を頂いた後、担当の方から、同社の概要、歴史についてご説明頂いた。

その後、構内を徒歩で移動しながら、実際に、エレベーター研究塔「G1 TOWER」の内部・最上階の見学をさせて頂いた。参加者は、実際に、G1タワーの内部を見学することで、同社が世界的な建築物の高層化・大規模化に応えるべく、日々取り組まれているエレベーターの最新技術を肌で感じる事が出来た。その後、同社が製作し、構内で静態保存されている純国産第一号電気機関車ED15形の見学を行い、散会した。

また、同日、日立オートモティブシステムズ(株)ときわクラブにて本年度第3回目の支部役員幹事会を開催。

冒頭、柳生支部長よりご挨拶頂いた後、三代正夫副支部長(センター電機(株)代表取締役社長)、高萩光男副支部長(工機ホールディングス(株)監査役)ご出席のもと、村手俊之幹事長の進行で進められ、前回の幹事会以降開催された支部事業の結果報告と、31年度支部事業の具体化について協議が進められた。



なお今年度から新たに4名の新役員(伊藤 幸司氏(株)伊藤鑄造鉄工所 代表取締役、佐藤 広道氏(株)エムシー 代表取締役、海野 友洋氏(株)ウミノ 代表取締役、和田 純子氏(株)COEジャパン 代表取締役専務)をお迎えして、更に活発な議論がなされた。

## 常陸・那珂地区支部

人事労務セミナーを開催

常陸・那珂地区支部(支部長柳生修氏 コロナ電気(株)代表取締役)と水戸地区人事労務担当者会議(代表幹事 川上康郎氏 茨城交通(株)常務執行役員)は共催により、3月7日(木)、茨

城県産業会館にて“人事労務セミナー”を開催。参加者は55名。

同セミナーは“使用者側の視点に立ち、実務に沿った解説が非常に分かりやすい”と例年参加者からの評価が高い、丸尾法律事務所の丸尾拓義弁護士をお招きして指導いただくもの。

今年のテーマは「調査の進め方と判断の基準 ハラスメント対応 実務のポイント～何が許されないか、事

実調査をどう進めるか? 過大申告への対応～」と題し、依然として後を絶たない“セクハラ”や“パワハラ”など職場における問題に対し、事業主の責務を整理し、“労働者間トラブル”“雇用環境”など昨今重要視されてきている事項と実務対応について解説頂いた。

参加者アンケートでは「社内相談窓口の担当として、どのように対応すべきか悩んでいたところタイムリーセミナーであった。あれもこれも対応しなくては、と大変苦慮していたが、実際に対応すべきことをはっきり





と言って頂き、とても気が楽になった。今後は軸がブレないよう業務を進めていきたい」「労働

者の権利や企業の責任について、要求の強い社員がおり苦労していたが、先生のアドバイスは非

常に勉強になり有難かった」といった感想が寄せられた。

## 取手・龍ヶ崎地区支部

「社会保険と給与計算の基礎セミナー」をテーマに講演会を開催

**取手・龍ヶ崎地区支部（支部長 九鬼理宏氏 キリンビール(株) 取手工場長）**は、3月14日(木)エスカード生涯学習センター（牛久市）において、研修会を開催した。

本研修会では、「社会保険と給与計算の基礎セミナー～社会保険や給与計算でミスしない為のポイントを解説～」と題し、笹沼社会保険労務士事務所長、特定社会保険労務士の笹沼尉行氏より解説いただいた。

研修の内容では、社会保険の手続において間違いやすい事例や割増賃金の支払ルール、給与計算時における法改正対応などについて事例を交えながら紹介いただくとともに、笹沼講師との個別相談も行った。

笹沼氏は、(財)厚生年金事業振興団を経て、東京都渋谷区の大手社労士法人に勤務し、経営労務監査業務、株式上場、リーマンショック対応の人事労務支援業務に従事され、笹沼社会保険労務士事務所を開設。労務管理

のテーマを中心に、労働法令の実務対応、法改正や助成金、社内人事制度などに関するセミナーの講師を務めており、法律の知識だけではなく、実務に対応する為の「気付きのヒント」や「事例の経験」を伝えている。



# Company Public Relations

## 会員PRコーナー

会員PRコーナーは、当会会員様のビジネス交流、製品・サービスの広報の場として、順不同でご紹介させて頂いております。掲載内容に関する詳細は、各掲載会社様にお問合せ下さいませようお願い致します。

碧い海と青い空癒される海辺の休日。訪れるたびに新しい感動がある。

### 株式会社IHS 大洗ホテル



雄大な太平洋を眺めているだけで、心の中から癒される海辺。感動的な日の出や夕風、海面に映る月など時間を追うごとに姿を変える景色。

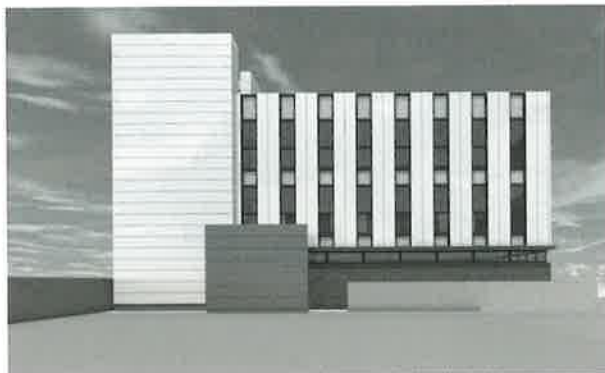
四季折々の食材や郷土の特産などをふんだんに使った料理を堪能。

自由で快適な一日をスタッフ一同心よりお手伝いいたします。

- ◆事業内容 旅館営業 飲食店営業
- ◆代表者 代表取締役社長 那須 憲治
- ◆所在地 茨城県東茨城郡大洗町磯浜町6881
- ◆連絡先等 029-267-2151  
info@oarai-hotel.co.jp  
http://www.oarai-hotel.co.jp

2019年11月1日 こころのクリニック水戸 開院予定。栗田病院が提供する心療内科クリニックです。

### 医療法人社団 有朋会 こころのクリニック水戸



2019年11月1日に栗田病院グループのクリニックとして、こころのクリニック水戸が水戸駅前にオープンします。こころのクリニック水戸は、うつ病やストレス障害といったメンタルヘルス不調の方を対象とした心療内科クリニックです。

また、働く人と組織のこころの健康に貢献をコンセプトに、クリニック内にうつ病からの復職を目指す方のリハビリ施設であるリワークデイケアも併設するとともに、栗田病院グループで行っているストレスチェックをはじめとした企業・組織のメンタルヘルス対策支援ともコラボレーションしています。

- ◆事業内容 うつ・ストレス障害等の治療/うつからの復職支援/企業のメンタルヘルス対策支援
- ◆代表者 理事長 栗田 裕文
- ◆所在地 茨城県水戸市桜川
- ◆連絡先等 029-295-8357 (栗田病院 企業連携センター内)  
http://www.yuhokai-kuritah.com/

元気な茨城を人形と通販で。楽天ショップオブザイヤー受賞

### 株式会社 成島



茨城の企業として、特にインターネット通販に関して、15年のキャリアで、楽天45000店舗のうち約50店舗に贈られるショップ・オブ・ザ・イヤーを季節商材(食品以外)で史上初の受賞をしました。HP制作の自動化や、出荷業務の軽減などのコンサルタント事業も開始いたしました。

本年より、雛人形などの、各種工芸品に関してもデジタル造形にてお客様ニーズが大きく変化している中で、コラボレーションなど皆様のお役に立ちたいと考えております。

- ◆事業内容 ひな人形、五月人形、こいのぼり、各種節句人形の製造、卸売り、小売
- ◆代表者 代表取締役社長 成嶋 祐介
- ◆所在地 茨城県土浦市真鍋6-29-53
- ◆連絡先等 029-821-0305  
master@0250.jp  
https://www.rakuten.ne.jp/gold/0250ya/

## 新入会員紹介

### 株式会社 アイエスケー

■代表取締役 宮本 和裕



**Data**  
所在地/茨城県龍ヶ崎市  
佐貫3-6-2  
T E L /0297-65-3456  
業 種/ビジネスホテル、飲食業  
従業員/110名

**Appeal point**  
弊社は佐貫駅前で竜ヶ崎プラザホテルというビジネスホテルを運営している会社です。ビジネス向けのホテルだけでなく、工事等で長期宿泊されるお客様向けのホテルまで客層に応じた5つのホテルを運営しています。お客様に心からくつろいでいただく事を第一に考え、大手チェーンには無いような差別化されたサービスを日々模索しております。この度の入会を機に皆様方からさまざまな貴重なご意見を頂き、経営に生かしていければと考えております。何卒、宜しくお願い申し上げます。

### 日本たばこ産業株式会社 東関東支社 水戸第一支店

■支店長 久保 洋之



**Data**  
所在地/水戸市大工町1-2-3  
トモスミとビル5F  
T E L /029-231-1105  
業 種/たばこ事業  
従業員/19名

**Appeal point**  
日本たばこ産業株式会社東関東支社は、東関東エリア（千葉・茨城）のたばこ販売店への営業業務を主として担っております。中でも水戸第一支店は、水戸市を中心に茨城県の一部エリアを管轄しています。最近では、たばこ葉を燃焼させず高温で加熱もしない、JT独自の「低温加熱方式」を採用することで、空気を汚さずクリアな味わいをお楽しみいただける新しいたばこ製品「プルーム・テック」の営業に注力しています。今回の入会を機に、新たなご縁を頂ければ幸甚です、宜しくお願い申し上げます。

### 株式会社 ユートピア

■代表取締役 小池 孝伸



**Data**  
所在地/水戸市南町2-6-18  
オカバ水戸ビル4F  
T E L /029-233-2266  
業 種/情報サービス産業  
従業員/22名

**Appeal point**  
弊社は2007年に創業以来、水戸市を拠点にマイコン制御やインフラ制御、情報ネットワークシステムなどの各種インフラ制御システムのソフトウェア開発事業を展開しております。また、近年はVR技術の研究・開発も積極的に行っており、テーマパーク等でのアトラクションやイベントなどで実績を積み上げております。今後も、“共に理想郷を築いていきたい”という企業理念のもと、ICTでの素晴らしい情報サービスを提供し、人々に夢を与える企業になりたいと考えております。つきましては、今後皆様のご支援とご協力を宜しくお願い申し上げます。

# 厚生労働省関連『雇用関係助成金』 の活用ポイント③

## 中小企業で活用できる 2019年度「助成金」改正情報(概要)!

社会保険労務士法人葵経営 代表社員

特定社会保険労務士 人材育成コンサルタント 皆川 雅彦氏

(※当会・経営教育委員会副委員長)



当協会経営教育員会では、2016年度より毎年4月に厚生労働省関連の助成金について、『どこよりも早くお伝えする』を方針に、会員企業様向けにセミナーを開催して参りました。

2019年度も4月25日に実施致します。(詳細は協会ホームページをご覧ください)

今回は、『中小企業における助成金の活用事例』につきまして解説させて頂きました。今回は、2019年4月からの改正情報の概要をお伝えして参ります。なお、この原稿を書いております2019年3月25日現在の速報であり、この後4月以降に各助成金の詳細情報が厚生労働省のホームページにアップされて参りますので必ずご確認をお願い致します。

### 今回改正に当たって 重要なポイント

先月発表されたパブリックコメントにおいても、「助成金の不正受給対策強化」が昨年度以上に厳しくなっており、これに

伴い受給審査の基準が更に上がってきております。まさに助成金ありきの考え方は通じませんし、労働諸法令のコンプライアンスが問われてきていますので、申請前のチェックをお勧めいたします。

### 人材確保等助成金 (働き方改革コース) 新設

時間外労働等改善助成金(時間外労働上限設定コース、勤務間インターバルコース、職場意識改善コース)の支給を受けた中小企業事業主が対象。雇用管理改善のための計画を策定し、新たに労働者を雇い入れ雇用管理改善に取り組んだ場合、雇用した労働者一人当たり**60万円**(短時間の場合**40万円**)が受給可能(1事業所10人まで)。

前段の3コースの中では、勤務間インターバルコースが2019年度より上限額が**100万円**に倍増となります。

生産性向上を図ることにより勤務間インターバルを導入!そのための外部コンサルタントサ  
ルタントに係る費用、労務管理

機器の購入費用、労働能率向上に資する機器の購入等が対象となります。

### キャリアアップ助成金 予算拡充

(助成金のポイント)

パートタイマーあるいは有期雇用契約者を正職員へ転換する・・・一人当たり**57万円**

派遣社員を正社員として雇用する・・・一人当たり**85.5万円**

対象者については、入社3年未満の方(派遣社員の場合には派遣元に雇用されてから3年未満)、有期雇用契約期間6カ月以上、正職員転換時に給与5%以上アップ等いくつか条件があります。

また、事前に「**キャリアアップ計画**」を労働局に提出(この計画は5年間有効)すること、就業規則に正職員転換規定を盛り込むなどが必要です。

2013年よりスタートした助成金ですが、年々拡充され今やメインの助成金と言っても過言ではありません。金額は変わりますが、大企業も対象となる助

成金です。

## 人材開発支援助成金

(助成金のポイント)

正職員対象の研修や教育訓練に対する助成です。**特定訓練：若年者育成コース**では、入社5年未満かつ35歳未満の方を対象に1コース10時間以上の研修を行う場合、経費助成**45%**(キャリアコンサルティング制度を導入している場合は**60%**)、賃金助成1時間当たり760円が助成されるケースがあります。

**一般訓練コース**では、雇用保険加入者を対象にスキルアップにつながる研修を1コース20時間以上で行う場合、経費助成**30%**(キャリアコンサルティング制度を導入しているか、職能計画に盛り込むことが必要です)、賃金助成1時間当たり380円が助成されるケースがあります。

**2019年度より、大企業も対象**

**となります！追加**

一般訓練コースは、管理職やリーダーを対象とした研修あるいは中堅クラスの社員のさらなるスキルアップに体系的・継続的に取り組みたい場合に向いています。1コース20時間以上ですが、必ずしも連続している必要はなく、一定期間内で分散して実施するような企画でも活用可能です。

若年者育成コースは、新人研修あるいは入社5年未満の若手社員のビジネススキルブラッシュアップに最適です。また、必ずしも新卒でなくても、入社5年未満かつ35歳未満方であれば対象となります。

## 『キャリアコンサルティングも助成対象に！』

なお、上記教育訓練とセットで、教育訓練対象者全員に対してキャリアコンサルティング面

談を実施する場合、その経費も助成金の対象となります。ただし、国家資格としてのキャリアコンサルタントによるものであること、及び計画認定段階で日時を決めていること等必要な要件を満たす必要があります。

教育訓練の効果を高めるためには、研修→現場での実践→キャリア面談→研修といった振り返りタイムをきちんと設けた『PDCAサイクル』実践型の研修が効果的です。

この他にも助成金はございますが、必ず一度診断を受けて詳細を確認したうえで実行いただくことをお勧めいたします。また、お問い合わせがございましたら、経営者協会事務局あるいは下記に直接お電話いただいても結構です。

社会保険労務士法人葵経営

特定社会保険労務士 皆川 雅彦

助成金担当：根本

TEL 0294-25-3668

[jyoseikin@aoi-keiei.com](mailto:jyoseikin@aoi-keiei.com)

- 就業規則等の整備
- 個別トラブルへの対応
- メンタルヘルスケアへの対応
- 助成金受給診断及び申請代行
- 人材育成事業（スタッフ研修事業の企画実施）
- 賃金制度・人事評価制度の整備及びフォローアップにもご対応いたします。

## 出向者退任のお知らせ

3月末日をもちまして、(株)筑波銀行様から協会事務局にご派遣頂いておりました柳澤宏光氏が退任致しました。柳澤氏の協会運営に対しますご尽力に厚く御礼申し上げます。また、同氏をご派遣頂きました(株)筑波銀行様に重ねて厚く御礼申し上げます。



柳澤 宏光 氏

平成29年4月、経営者協会事務局に着任以来、2年間の在任中は、ひとかたならぬお世話になり、誠にありがとうございました。会員の皆様をはじめ多くの方々との出会い、数多くの貴重な経験をさせて頂きました。あっという間ではございましたが、私の今後の人生においてかけがえのない財産になりました。こうして無事に任期を終えることが出来ましたことは、皆様の温かいご支援ご指導のおかげと心より御礼申し上げます。筑波銀行に戻りましても、より一層のご指導ご厚誼を賜りますよう、伏してお願いを申し上げます。今までお世話になり、本当にありがとうございました。

## 出向者就任のお知らせ

4月1日付で(株)筑波銀行様より池田裕介氏を協会事務局にご派遣頂きました。令和3年3月末までの2年間協会運営にご尽力頂きます。



池田 裕介 氏

4月1日付で、(株)筑波銀行より協会事務局に派遣されました池田裕介です。協会運営の担当業務は産業政策委員会、経営教育委員会、労働企画委員会および県北地区支部、水戸地区支部、土浦・石岡・つくば地区支部となります。微力ではありますが、地域の為、会員の皆様のお役に立てますよう頑張りますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

## 新入局員の紹介



中村 真帆

4月1日に新入局員として入局いたしました、中村真帆（なかむら まなほ）と申します。生まれも育ちもひたちなか市、前職の広告代理店では、プロモーションの企画営業をしておりました。皆様のお役に立てる企画を提供できるよう、日々の業務に真摯に取り組んでまいりたいと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。

## NPO情報

NPO information

Vol.222

# えんがわハウス物語 その2

茨城NPOセンター・commons 代表理事 横田 能洋

前回、常総市で水害にあった診療所と住宅を、コミュニティ再生の拠点とすべく、土地建物を買い取る決意をしたところまで紹介しました。それが2年前です。500坪の土地購入に3千万円、さらに改修費も同じくらい必要になります。まず建物の活用法を考えました。地域の生活ニーズに応え、多様な人の助け合いと交流の機会を作ることの基本に据えました。そこで考えたのが多文化保育です。10年近くこの地に多い外国籍の子の学習支援をしてきて、就学前の支援と高校卒業後の仕事づくりが課題と感じていました。多文化保育なら学校の入り口と出口の両方の課題をクリアでき、市から小規模保育の認可が得られれば収益も見込めます。そのための改修費は、県の産業大県基金に補助申請し、去年4月に保育はスタート。旧診療所はファミレスの代わりとなる飲食と集いの場、母屋と庭は多世代多文化交流す拠点と位置付け、全体を「えんがわハウス」と名付けました。住民や大学院生か

らもアイデアを頂き、国土交通省のスマートウェルネスという補助事業に申請し、2017年秋に企画が採択されました。2千万円の改修費の目処が付きましたが1千万円の自主財源と土地購入の資金作りが課題になりました。これだけのプロジェクトを水戸に本部のあるNPOで進めるのは難しいと考え、常総の知人と3人で空家再生を目的とした株式会社を設立。金融機関を回り、保育、貸館、飲食を行うと説明してもすぐに理解は得られませんでした。保育も保護料しか収益がない中、通訳スタッフまで雇用したので赤字続きです。さらに土地を買うなどリスクが大きいと色々な人に言われ悩みました。それでも1年保育を続け、母屋の自主改修をコツコツ続けられたのは、多文化保育の可能性を実感できたことや、それをメディアが取り上げてくれたこと、落語会やクリスマス会を地域の皆さんが楽しんでくれ、やはりこの場なら皆が元気になると思えたからです。毎年来てくれるボランティアや

寄付の申し出も励みになりました。去年は災害が続き、福岡や岡山に行きましたが、被災した住民は皆、心の復興という難問に直面します。常総で空家を活かしたコミュニティ再生のモデルができれば被災地の希望にもなると感じました。

とにかく事業立ち上げと、改修と、資金作りにもがいた1年でしたが、年度末に土地購入資金の融資が決まり土地が取得でき、国の改修費補助も決まりました。保育も1年後には認可が受けられそうです。あと1年保育を維持し、夏までに地域の人たちとコミュニティレストランの開業準備をし、改修費の自主財源1千万円を作る、これが今年度の目標です。ぜひ応援してください。

# セミナー開催・事業案内

開催月	日時/場所	事業内容
4 月	17日(水) 10:30~13:00  大洗ホテル  参加費:3,000円/名	<p>◆研修会</p> <p>テーマ:元マクドナルドの伝説の店長が語る、生産性向上と人財の定着</p> <p>講師:Gentle代表取締役 中村成博氏</p> <p>【内容】</p> <p>日本マクドナルド勤務時代、一緒に働く仲間がワクワク楽しく働ける環境づくりを徹底して行い、都内で平均時給が一番低い店舗にもかかわらず、関東で一番離職率の低い店舗となり、その事例がマクドナルド全店に紹介される。</p> <p>現在、当時の経験で培った考え方・手法を講演・研修を通じ、あらゆる業種・業態の経営者・店長などに広めており、熱い語り口と取り組み実績は、多くの支持と共感を得ている。</p>
	24日(水) 14:00~17:00  ホテルグリーンコア土浦  ※会員聴講無料	<p>◆多様な人材の採用・活躍推進セミナー</p> <p>テーマ:人口減少社会における持続可能な成長のための多様な人材の採用・活躍推進のノウハウを学ぶ</p> <p>講師:グリットグループホールディングス取締役 金田良典氏</p> <p>【内容】</p> <p>「多様な人材の多様な生き方のためのサービスを提供したい」この思いから、現在まで人材事業の他に、IT技術研修事業、福祉事業(介護・障がい福祉)、地方創生事業、スポーツ事業、女性活躍推進事業、AIソリューション事業を展開。グループ会社は16社。今後は創業の体育会学生だけではなく、幼児教育・未経験エンジニアへの研修・シングルマザー・プロアスリートなど、潜在的な能力を持っているが、十分に能力が発揮できないヒト・コトの人生に期待できる世界を創ることを目指している。</p>
	25日(木) 13:30~16:30  茨城県産業会館  ※会員聴講無料	<p>◆助成金活用セミナー</p> <p>テーマ:最新助成金(厚労省管轄)概要と効果的な活用方法</p> <p>講師:社会保険労務士法人葵経営代表社員 皆川雅彦氏</p> <p>【内容】</p> <p>① 最新助成金の概要と傾向について</p> <p>② おすすめの助成金 ～人材育成とモチベーションアップに繋げる～</p> <p>③ 助成金申請の流れと押さえるべき実務のポイント</p>



開催月	日時/場所	事業内容
5月	30日(木) 15:00~18:15 ホテルクリスタルパレス ※会員聴講無料 ※交流会ご参加の場合のみ5,000円/名	<p>◆特別講演会・交流パーティ</p> <p>テーマ：“競争しない”競争戦略～高付加価値こだわる経営</p> <p>講師：東海バネ工業顧問 渡辺良機氏</p> <p>【内容】</p> <p>国内のバネ業界は下請け色が強いと言われ、その大半が機械化による大量生産が中心であるのに対し、同社は「他社にできない仕事を引き受ける」をコア・コンピタンスとして、手作りによる多品種少量生産で、他社が受注しない超微量(平均受注ロット5個)の顧客注文に完全受注生産体制で対応する。そのユニークなビジネスモデルで、業績面では創業以来連続黒字を達成するなど好調を維持、また2008年にはポーター賞を受賞する等、その経営戦略には注目が集まっている。従業員満足にも重きを置く経営を心がけ“競争しない”競争戦略を展開。その具体的な経営戦略を伺う。</p>
6月	5日(水) 13:30~17:00 茨城県産業会館 会員2講セット受講 16,000円/名	<p>◆第6期 新任管理者研修 (2回シリーズの第1講)</p> <p>テーマ：管理者に求められる“リーダーシップ”“部下育成”を徹底して学ぶ</p> <p>講師：ヤマオコーポレーション代表取締役 鬼澤慎人氏</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リーダーシップとは何か</li> <li>・リーダーシップとマネジメントの違い</li> <li>・組織風土の変革、場づくり</li> <li>・変化に対して価値を創造し続ける</li> </ul>
	10日(月) 13:30~18:00 水戸プラザホテル 会員聴講無料	<p>◆平成31年度 定時総会</p> <p>【内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 定時総会&amp;理事会 (13:30~15:00)</li> <li>2. 記念講演 (15:00~16:20) テーマ：5G時代に変わる社会、ビジネス～自動運転、AI、ドローンなど～(仮題)</li> </ol> <p>講師：井上福造氏 東日本電信電話株式会社代表取締役社長</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>3. 交流パーティ (16:30~18:00)</li> </ol>
	11日(火) 9:15~16:45 茨城県産業会館 参加費7,000円/名	<p>◆第14期 マナーアップ&amp;クレーム対応力強化セミナー</p> <p>テーマ：状況に応じたビジネスマナーとクレーム発生時の解決策・防止策等を学ぶ</p> <p>講師：EMMY代表取締役 渡辺満枝氏</p> <p>【内容】</p> <p>(午前の部) ① 第一印象をよくするために ② 挨拶とその重要性 ③ 言葉遣い ④ 電話応対</p> <p>(午後の部) ⑤ 来客応対/訪問のマナー ⑥ クレーム対応力強化 ⑦ 質疑応答、個別相談</p>

開催月	日時/場所	事業内容
6 月	13日(木)~14日(金) 両日とも 9:30~17:00  茨城県産業会館  参加費20,000円/名	<p>◆第18期 ISO14001内部監査員養成研修会</p> <p>講師：元(株)ニコン 高橋清氏</p> <p>【内容】</p> <p>(1日目)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ガイダンス、ISO規格の解説、規格の理解度チェック、内部監査とその技法について、不適合判定力チェック、宿題（チェックリストの作成について）</li> </ul> <p>(2日目)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ロールプレイング（監査の模擬訓練：チームミーティング、チェックリストの作成、オープニングミーティング、証拠の収集、クロージングミーティング、講評）・修了テスト（理解度チェック）、総評、修了証書授与</li> </ul>
	26日(水) 13:30~17:00  茨城県産業会館  会員2講セット受講 16,000円/名	<p>◆第6期 新任管理者研修（2回シリーズの第2講）</p> <p>テーマ：管理者に求められる“リーダーシップ”“部下育成”を徹底して学ぶ</p> <p>講師：ヤマオコーポレーション代表取締役 鬼澤慎人氏</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・部下の成長を助ける</li> <li>・人をやる気にさせ動かす</li> <li>・状況に応じたリーダーシップの実践</li> <li>・リーダー自身の革新計画</li> </ul>

## 「消防団」と「消防団協力事業所」への参加のお願い

消防団は、災害発生時の消火・救助活動をはじめ、平常時においても災害を未然に防ぐための啓発活動など幅広い活動を行っています。

消防団員には、あらゆる災害等に対応する基本団員のほか、活動を特定して参加できる「機能別団員」や大規模災害時に限定して参加できる「大規模災害団員」があります。

ぜひとも、貴社従業員の皆様に周知いただくとともに参加が促進されるよう御協力をお願い申し上げます。

また、消防団活動に協力する事業所等に対して市町村長が表示証を交付し、その貢献を社会的に評価する「消防団協力事業所表示制度」につきましても、新規事業所の確保を図っております。

詳しくは各市町村消防担当課又は下記までお問い合わせ下さい。

問 県消防安全課 ☎029-301-2896

心を含めて、信頼できるカーライフ  
茨城トヨタ

ESQUIRE  
エスクワイア



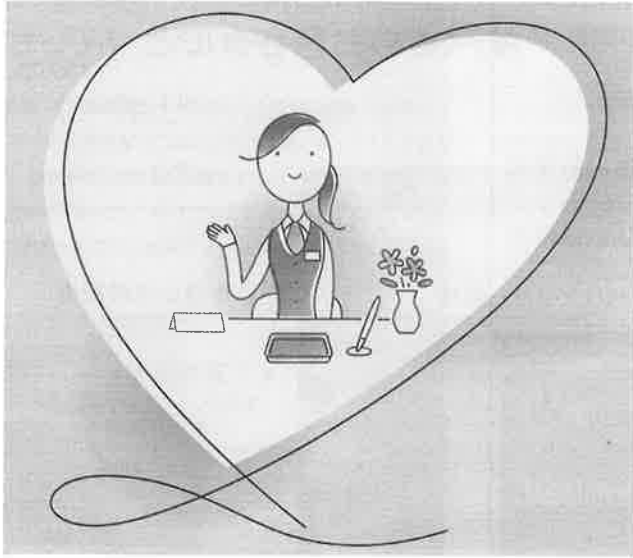
茨城トヨタ自動車株式会社

水戸市千波町 1887 〒310-0851  
TEL 0120-090110  
<https://www.ibaraki-toyota.jp/>

Drive Your Dreams. 人、社会、地球の新しい未来へ。



# 人に優しい銀行をめざして



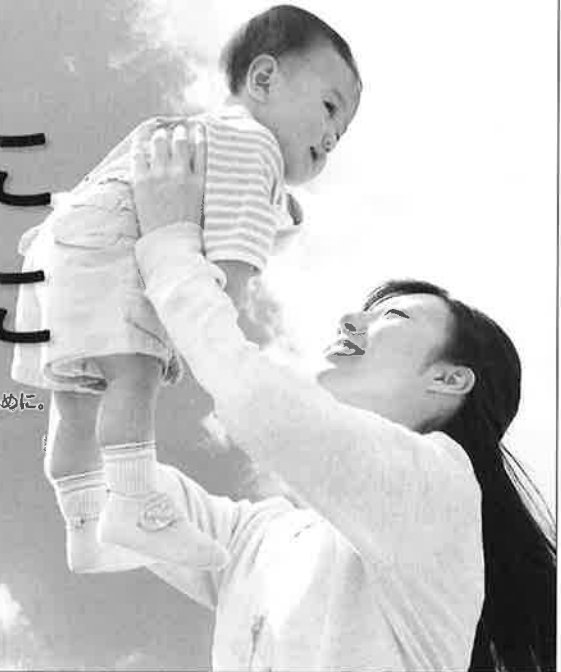
常陽銀行はどなたでも  
ご利用しやすい銀行を  
めざしています。



# 地域のために 未来のために

筑波銀行は、より充実した金融サービスのために。そして、もっと豊かな日々の暮らしのために。

地域エリアの皆様とともに、未来に向かって力強く前進いたします。



<http://www.tsukubabank.co.jp>

筑波銀行  検索する

 筑波銀行

Tsukuba Bank

## 経営労務相談(無料)のご案内

当協会では経営労務相談の機能を強化し、会員企業様が抱える経営課題の解決に向けたサポート体制を整えております。

協会の顧問弁護士、社会保険労務士、税理士、経営コンサルタント等の各分野のエキスパートが様々な経営課題の解決に向けたアドバイスを致します。

**開催日** 毎週木曜日 ①10:00~12:00  
(祝日は除く) ②14:00~16:00

**会場** 経営者協会・相談室  
(水戸市桜川2-2-35 茨城県産業会館11F) 水戸駅南口より徒歩5分。

**申込方法** 下記TEL・FAXまたはE-mailにて各開催日の2日前までにお申込み下さい。

### Flow chart

**資金関係** 未払い残業代を請求されたがどのように対応すればよいのか?

**労働組合** 従業員の一人が加盟した労働組合から団体交渉を申し入れられた。交渉にどのように向かえばよいのか?

**助成金制度** 人員整理を回避するためにはどのような方法があるのか? 活用できる助成金制度について教えて欲しい。

**人事労務** 人事制度の変更を行うとしたが、従業員から不利益変更ではないかと訴えがあった。

**精神疾病** メンタル不全の従業員がトラブルを起こしたがどのように対応すべきか?

**その他** 事業承継の問題、資金繰りの問題、経営に関するこの課題全般の悩みについて。

人事労務相談室  
が総合窓口  
(ワンストップ)

課題解決に  
最適な専門家を  
紹介

協会・顧問弁護士  
大和田一雄弁護士

社会保険労務士

税理士

経営  
コンサルタント

その他  
各専門家

お問い合わせ：一般社団法人茨城県経営者協会 事務局(後藤)  
TEL：029-221-5301 FAX：029-224-1109  
E-mail gotou@ikk.or.jp